



区内商業実態調査を公表 多くが消費税転嫁できず…

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告
ニュース

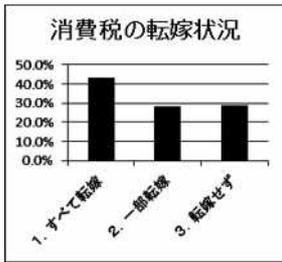
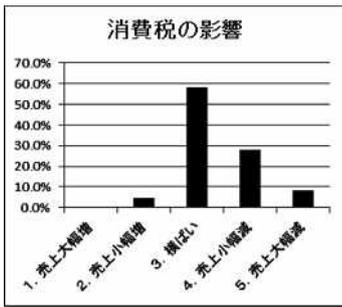
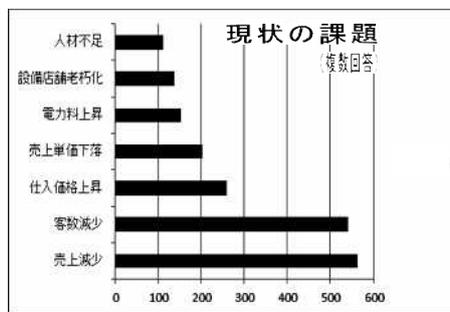
566

2015年2月22日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
✉ arajcp@tcn-cat
v.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターを
ご覧下さい。横山幸次で検索して下さい。

7割が後継者無し内3分の1が廃業へ！ 空き店舗対策や個店支援策の拡充を

長年求めてきた訪問による事業所調査が、商業分野で行われ、結果が公表されました。対象は、区商連加盟など約1700店で回答が1030店から寄せられました。事業形態は、個人経営が半数以上、規模も1〜4名が6割以上となっています。今回注目したのは消費税の影響です。やはり



区の調査から消費税増税の影響について作成



任期最後の質問を終えて： これからも区民の声を届けます

2月17日私は、区議の任期4年最後の本会議質問を行いました。医療・介護・福祉のネットワークと震災対策、子どもの貧困対策、小規模企業振興の大きく3点を質問しました。いずれも初当選以来、区民のみなさんから寄せられた声、暮らしの実態、地域の事情等から議会で取り上げ、思いを込めた質問です。

震災で犠牲を出さない、そのための建物耐震化や公的住宅の建設など求めてきました。いま一定の成果を上げています。また、子どもの貧困問題には、ずっと心を痛めてきました。この問題を区議会で最初に取り上げ、区政の大きな課題に据えさせたことは、議員としての喜びでもあります。そして、日本経済の主役中小企業、特に小規模企業の持続的発展めざすと仕組みは、私のライフワークでもあり、さらに力をつくす決意です。引き続き予算委員会などの場で区民が主人公、暮らし最優先の区政実現に力をつくします。
(横山幸次)

裏面 町屋地域の商業、女子医大病院移転問題...など

定例法律相談会

3月2日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。
生活相談は、随時受け付けています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

町屋8丁目旧都住4号棟は解体作業中です 跡地は何になるのでしょうか…

最近町屋8丁目都営住宅に立ち寄る機会がありました。新2号棟にうかがったとき、目の前に旧4号棟の解体工事の現場が目飛び込んできました。旧1、2、3号棟の時も目にはしましたが、最後に残った棟の解体ですから、一抹の寂しさを感じました。一戸ずつの空間には、長い人の営みがあったことは確かです。また、私が議員になった頃でしょうか、部屋の増築と風呂を設置するリフォームが行われました。色々



解体中の旧4号棟。それぞれの長い暮らしの場でした。



横山幸次

仲町グルメシティーが撤退… 南千住イトーヨーカドは建て替えか？



上は、閉店したグルメシティー、下はヨーカドー



町屋地域のスーパー、コンビニ
ほとんどが幹線道路に集中…

**すでに「オーバーストア」状態か…？
買い物困難者も視野に区内商業活性化を**

ヨーカドー三ノ輪店が、春には取り壊していったん閉店し、建替えて来年早々の開店のようです。築47年、耐震面も建替え時期です。エレベーターも車いす用トイレもないなど今日的にバリアフリー化も遅れています。ヨーカドーとジョイフル三ノ輪など、周辺の商店へのお客さんの流れが運動しているだけに、今後の動向が注視されます。

また仲町商店街（荒川3丁目）のグルメシティー三河島店が2月8日に閉店。4月には解体する予定です。

町屋地域の商店街では、生

鮮三品の店はほとんど無くなりました。生鮮三品が買えるのは、三つのスーパーが中心です。後は、幹線道路沿いにコンビニが密集しています（左地図参照）。イイダが古くから営業しています。今後建物の更新時期も来るはずで

東京女子医大東医療センター 西側に移転計画が…



東京女子医大病院が足立区に移転するのではないかと噂がたちこちから出ていました。これまで区に問合せでしたが、聞いていないと言っていました。

とことが荒川区が正式に文書で問合せた結果、2月5日付で東京女子医大の吉岡俊正理事長名で回答があったのです。開催中の区議会2月会議で西川区長は「突然、何の相談もなく、これまでの信頼関係を損なうもので到底受け入れられない。今後も適切に対応していく」と表明しました。

診療科目30・病床495床を持つ区内の唯一の拠点病院で、三次救急・感染症診療も担っています。小児の夜間休日診療でも地域になくてはならない病院です。また地域防災計画では、災害時の拠点病院の位置づけもあります。

荒川区のがん検診や乳幼児健診などへの医師の派遣、糖尿病対策など協力体制も構築してきました。

移転になれば、区内の医療体制に大きく影響するだけでなく、女子医大通りの商店や広範な地域にも大きな影響が出ます。

現在の建物は、耐震・建替えが必要ですが、高圧線で現在地では無理ということでした。今後、荒川区の支援策を検討をする必要があります。

学童クラブの開始時間はどうなる…

近隣区の状況	
中央区	9:00
江東区	9:00
豊島区	9:00
北区	8:45
文京区	8:45
足立区	8:30
葛飾区	8:30
墨田区	8:30
台東区	8:00
板橋区	8:00

23区の状況	
荒川区と同じ9:00は8区	
荒川区より早いのは	
8:45	3区
8:30	6区
8:15	2区
8:00	2区
2区は学童クラブ無し	

通常は学校の授業終了時から、学童クラブで受入れをしますが、夏休みなどは荒川区は9時からで、保護者の出勤との関係で8時半に来る子が45%いるようです。

小学校の登校時間は、だいたい8時過ぎであり、学校が休み、学校の学童クラブの始業時間も、学校の時間帯に合わせることが必要です。

共産党区議団は、条例案を提出しています。他党派にも呼びかけて実現に力をつくします。